

広告デザイン専門学校

2020年度後期シラバス

広告デザイン科1年次

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス

授業年度	2020	学年	1	グループ	全体○	選択	曜日時限	水曜午前
授業科目	キャリアガイダンス（後期）						単位数	1
担当教員	安藤誠一郎			教室	2F・3F			
授業形態	対話を軸にした進路指導・制作実習			科目系統	基礎科目			

授業目標	観点	1	3	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
進路や就職を考える際、学業だけではなく人間的な成長が不可欠であり、その成長こそが良い作品制作へつながる近道である。2年間あるいは1年間でデザインや広告を学びつつ各自の進路に対する時間を持つことで、自身の今と向き合いながら未来のあり方を考える。								

授業計画・方法 毎回テーマを定め、講義やオリエンテーション、各テーマの対してのレポート作成等を行う。2年次の活動に向けたポートフォリオ作成。

回/セクション	授業内容・方法	授業外学習指示
1	パネルディスカッション	
2	リレートーク	
3	3分間スピーチ	
4	社会性に関する検証	
5	「広告・デザイン」という仕事について① 質問レポートの説明	
6	「広告・デザイン」という仕事について② 質問レポート提出	
7	自己分析① 自己分析シートの作成 目標達成シートの作成	
8	自己分析② 中長期ビジョンスケジュールの作成	
9	本校に於ける「進路・就職ガイダンス」 履歴書を記入する	
10	ポートフォリオ作成の準備	
11	ポートフォリオ作成の準備	
12		
13		
14		
15		

教科書	特になし。
参考書	テーマごとに参考文献が必要となる場合、適時配布する。

評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査
具体的な方法	出席率=50% 担当講師判断による受講姿勢=50%

備考	メッセージ、オフィスアワー 講義を休まないこと。1年次後期～2年次前期が最も大切な一年間であることを、強く認識すること。
----	---

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙								
授業年度	2020	学年	1	グループ	全体○	選択	曜日時限	火曜午後
授業科目	ロジカルシンキング						単位数	1
担当教員	佐伯陽介			教室	3F教室			
授業形態	講義と実習（講義、実習、グループワーク）			科目系統	基礎科目			
授業目標	観点	2	3	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	論理的思考能力を身につけ、深く観察、思考できる能力を身につける。あわせて読解力や文章力、情報リテラシーなどの国語力を高める。							
授業計画・方法	毎回資料を配布して行う。							
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示		
1	論理的思考のすすめ・言葉の意味を考える							
2	推論の立て方・帰納法、演繹法							
3	MECE(重複なく漏れなく)							
4	ロジックツリー							
5	具体的・具体例							
6	目的と目標							
7	ピラミッド・ストラクチャ							
8	マッピング1							
9	マッピング2							
10	文章構成法							
11	問題解決の流れ							
12	クリティカルシンキング							
13	論理的なアイデア							
14	プロセスを考える							
15								
教科書	毎回資料、ワークシートを配布する。							
参考書	適宜指示する。							
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査						4	
具体的な方法	出席(30%)受講態度(25%)受講意欲(25%)課題(20%)で総合的に評価する。							
備考	メッセージ、オフィスアワー							
	ロジカルシンキングは日々の積み重ねで身につきます。段階的に身につけるための内容なので、講義に積極的に参加し、自発的に取り組むこと。講義の後、疑問などがあれば遠慮せず質問してください。							

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス								
授業年度	2020	学年	1	グループ	VD		曜日時限	月 午前
授業科目	DTP-A						単位数	1
担当教員	太田米香			教室	3F教室			
授業形態	講義&実技			科目系統	基礎科目			
授業目標	観点	1	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	「illustrator」を中心（photoshopの配置等含む）に、いくつかのチラシ制作の課題を通して前期に習得した基本的技術の応用力と効率の良い作業を身につける。							
授業計画・方法	課題を通して、前期に習得した技術を応用し、データ制作を行う。							
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示		
1	課題①「既存チラシの制作（模倣）」 ※解説をしながら							
2	↓							
3	↓							
4	課題①提出（データ&出力）							
5	課題②「既存チラシの制作（模倣&デザイン）」 ※解説をしながら							
6	↓							
7	課題②提出（データ&出力）							
8	課題③「ポストカードのデザイン」 ※解説をしながら							
9	課題③提出（データ&出力）							
10	課題④「既存チラシを新たにデザインする」							
11	↓							
12	↓							
13	課題④提出							
14								
15								
16								
17								
教科書	自作プリント&DTPの教科書							
参考書								
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査						4	
具体的な方法	授業に対する姿勢、各課題の提出物 等							
	メッセージ、オフィスアワー							
備考	各課題ごとに学生配布用プリントを用意します。前日までにデータをメール添付しますので、学生人数分の出力をよろしくお願いします。							

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙								
授業年度	2020	学年	1	グループ	MD		曜日時限	月曜 午前
授業科目	DTP_B						単位数	1
担当教員	福元紀子			教室	2F教室			
授業形態	講義&実習			科目系統	基礎科目			
授業目標	観点	1	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	印刷物を作れるようにする。							
授業計画・方法	実際にあるパターン印刷物を参考に、とくに必要なIllustratorとPhotoshopの使い方を身につける。							
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示		
1	チラシ作成 1 (テキスト入力、下絵、ケイ線、レイヤー、ガイド)					もし家にあれば、スーパーのチラシを持ってきてください。カラー刷りでなくてもOKです		
2	チラシ作成 2 (写真切り、写真配置、マスク、全体のレイアウト調整)							
3	チラシ作成 3 (文字校正、交差法の活用)							
4	不動産チラシ 修正 1 (下絵スキャン、間取り図トレース)					もし家にあれば、不動産のチラシを持ってきてください。カラー刷りでなくてもOKです		
5	不動産チラシ 修正 2 (テキストの変更、校正)							
6	カタログ制作 1 (ページものの制作。ノンブル、サイドインデックス、ぬりたし、ルビ)							
7	カタログ制作 2 (Photoshop: 写真の切抜き、ドロップシャドウ、グラデーション)							
8	ポストカード 1 (年賀状またはクリスマスカードの作成。トンボ~文字校正)							
9	ポストカード 2 (年賀状またはクリスマスカードの作成。トンボ~文字校正)							
10	幹事になろう 1 パーティー・忘年会等の幹事の計画を立てる							
11	幹事になろう 2 日程調整・金額の設定・お店の予約							
12	幹事になろう 3 案内のチラシ・DMの作成							
13	幹事になろう 4 案内のチラシ・DMの作成							
14								
15								
教科書	デザイナーズハンドブック							
参考書	講師が作成したプリント等で補う。							
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査						2	
具体的な方法	出席率(30%)、課題提出(30%)、受講態度(30%)、意欲(10%)の総合評価							
備考	メッセージ、オフィスアワー							
	遅刻をしない。損するのは自分自身です。わからないことは遠慮せずに質問してください。 ※進行具合で内容が前後する場合があります							

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	1	グループ		選択		曜日時限	金曜午後
授業科目	DTP_C						単位数	1	
担当教員	中山雅人			教室	3F教室				
授業形態	講義と実習			科目系統	基礎科目				
授業目標	観点			1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	前半の段階では、Photoshopの基礎を学び、それを踏まえた上で後半のIndesignの操作方法を学び、最終的には自身の考えたコンテンツの小冊子を制作する。								
授業計画・方法									
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	Photoshop基礎 (1) 基本的知識								
2	Photoshop基礎 (2) イラレやインデザインとの連携性								
3	Photoshop基礎 (3) 応用								
4	Photoshop基礎 (4) 応用								
5	Indesign基礎(1)+ 雑誌・書籍の特性、名称、広告との違いなどの講義								
6	Indesign基礎(2) + ショートカットキーや使えるテクニックなどの講義								
7	Indesign操作：レイアウト (既存レイアウトの問題点を見つけ、改善してみる)					※7～11は、構成要素を徐々に増やし難易度を上げていく			
8	Indesign操作：レイアウト (既存レイアウトの問題点を見つけ、改善してみる)								
9	Indesign応用：レイアウト (紙面の構成要素を整理し、ラフを描き、実際にデザインする)								
10	Indesign応用：レイアウト (紙面の構成要素を整理し、ラフを描き、実際にデザインする)								
11	Indesign応用：表紙レイアウト (文字要素を整理し、ラフを描き、実際にデザインする)								
12	Indesign応用：表紙レイアウト (文字要素を整理し、ラフを描き、実際にデザインする)								
13	Indesign実習制作：プロフィール冊子 (4P) 制作 (構成アイデア出し・ラフ描き)								
14	Indesign実習制作：プロフィール冊子 (4P) 制作								
15	Indesign実習制作：プロフィール冊子 (4P) 制作								
16	Indesign実習制作：プロフィール冊子 (4P) 制作								
17	Indesign実習制作：プロフィール冊子 (4P) 制作								
教科書	講師が作成したプリント等で補う。								
参考書									
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	
具体的な方法	・出席率 (30%)					・作品の評価 (30%)		・受講態度 (30%)	
								・意欲 (10%) の総合評価	
	メッセージ、オフィスアワー								
備考	遅刻しないこと。宿題は必ず持ってくること。金曜日の授業後は少し時間があるので、質問等受け付けます。								

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙

授業年度	2020	学年	1	グループ		選択	曜日時限	金曜午後
授業科目	DTP_D						単位数	1
担当教員	浅野 禎之			教室	2F教室			
授業形態	講義と実習			科目系統	基礎科目			

授業目標	観点	1	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	PremiereとAfter Effects個々のソフトの機能と、Photoshop・Illustratorを含むソフト間の連携を、映像制作の現場の手法に即した視点で学ぶ。							

授業計画・方法	午前の授業とも連携しながら、主にPremiereとAfter Effectsを実際に使用して、撮影素材やグラフィックデータを素材とする映像を制作する。
---------	---

回/セクション	授業内容・方法	授業外学習指示
1	映像編集概要 ※概要ではPremiere・After Effectsの基本的な内容を学びます。	
2	Premiere概要①	
3	After Effects概要①	
4	Premiere概要②	
5	After Effects概要②	
6	編集演習① ※編集演習では、撮影素材を使用した編集、グラフィック素材のアニメーション、ソフト間の連携、データ管理など映像編集に必要な技術をを総合的に学びます。	
7	編集演習②	
8	編集演習③	
9	編集演習④	
10	編集演習⑤	
11	編集演習⑥	
12	作品制作① ※作品制作では演習で学んだ内容を活用し、午前の授業で企画した作品を制作します。	
13	作品制作②	
14	作品制作③	
15	作品制作④	
16	作品制作⑤	
17	作品発表・講評	

教科書	現状予定しておりません。適宜資料を配布予定です。
参考書	現状予定しておりません。適宜資料を配布予定です。

評価基準・方法	1.筆記試験	2.口述試験	3.レポート審査	4.作品・技術審査	4
具体的な方法	出席率、受講態度、提出作品を総合的に評価				

	メッセージ、オフィスアワー
備考	

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	1	グループ	全体	選択○	曜日時限	金曜午前	
授業科目	編集デザインB						単位数	1	
担当教員	福安聡一郎			教室	3F教室				
授業形態	実習(講義、演習、実習など)			科目系統	専門科目				
授業目標	観点			1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	編集デザインの基礎(文字組・レイアウト等)を学び、デザインアプリケーションでのデザインワークを修得し、複数あるページ全体の完成をイメージできる事を目指す。								
授業計画・方法	デザインアプリケーション(Illustrator、Photoshop)を用いて編集の基礎を学ぶ。誌面のレイアウト、パーツ制作を用いた媒体表現、発表にはプレゼンテーションを行う。								
回/セクション	授業内容・方法				授業外学習指示				
1	【編集基礎】特集記事/計3コマ ◇提供した素材を元に、一緒に基本レイアウトを組んでいきます。 記事2ページ/1コマ ◇前回制作ページを自分でレイアウト変更 記事2ページ/ラフ考案&制作/1コマ ◇前回制作ページを自分でレイアウト変更 記事2ページ/制作&見直し/1コマ								
2	【編集基礎】グラフィック要素ページ/計4コマ ◇提供した素材を元に、タイトルやコラムなどのパーツデザインの制作をメインに誌面全体の見た目・完成度の向上を図ります。 デザインのテイスト決め・制作/4コマ								
3	【編集企画】まとめ/計10コマ 自分で内容・全体構成・テイストを決めてページを作っていきます。 表紙、特集、記事、など(+占いや映画紹介など)/趣味紹介冊子全8ページ以上 企画全体構成/2コマ 制作/5コマ(見開き2Pにつき1コマ・見直し1コマ) 提出・見直し/1コマ 制作・修正/1コマ 発表/1コマ								
4	合計/17コマ								
5									
6									
7									
8									
9									
10									
教科書	講師が作成したプリント等								
参考書									
評価基準・方法	1.筆記試験				2.口述試験		3.レポート審査		4.作品・技術審査
具体的な方法	出席率(30%)受講態度(30%)作品の評価(40%)の総合評価								
備考	メッセージ、オフィスマナー								
備考	不明点は分からないまま進めず確認すること。確認の仕方は「わかりません」ではなく、「どう分からないか」、「何を知りたいか」、「どうしたいか」、等を明確に伝えることにも気をつけること。課題提出後に不明点・不備箇所を見直すので、各課題期限までの完成提出をすること。								

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	1	グループ	全体	選択○	曜日時限	金曜午前	
授業科目	映像						単位数	1	
担当教員	河合信城			教室	2F教室				
授業形態	講義と実習			科目系統	専門科目				
授業目標	観点	1	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	映像表現の基礎知識と企画・撮影・編集などの実習作業で、広告の現場で通用する実践的な映像製作の基礎を構築する。								
授業計画・方法	映像の企画から撮影及び編集までを学び、実際に映像作品を制作する。								
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	映像の役割①（講義・グループワーク）								
2	映像の役割②（講義・グループワーク）								
3	映像の役割③（講義・グループワーク）								
4	映像表現の基礎知識 企画編①（講義・グループワーク）								
5	映像表現の基礎知識 企画編②（講義・実習・グループワーク）								
6	映像表現の基礎知識 撮影編①（講義・グループワーク）								
7	映像表現の基礎知識 撮影編②（講義・実習・グループワーク）					希望者：撮影見学			
8	映像表現の基礎知識 編集編①（講義・グループワーク）								
9	映像表現の基礎知識 編集編②（講義・実習・グループワーク）					希望者：編集見学			
10	映像制作実習 企画編①（グループワーク）					60秒のwebCMの企画を考える（進行状況に応じて）			
11	映像制作実習 企画編②（グループワーク）					60秒のwebCMの企画を考える（進行状況に応じて）			
12	映像制作実習 撮影編①（グループワーク）					グループで撮影を行う（進行状況に応じて）			
13	映像制作実習 撮影編②（グループワーク）					グループで撮影を行う（進行状況に応じて）			
14	映像制作実習 編集編①（グループワーク）					グループで編集を行う（進行状況に応じて）			
15	映像制作実習 編集編②（グループワーク）					グループで編集を行う（進行状況に応じて）			
16	映像制作実習 編集編③（グループワーク）					希望者：MA見学			
17	作品発表								
教科書	特になし。PCをモニターに出して授業を進行します。								
参考書	特になし。								
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	4.作品・技術審査
具体的な方法	出席率(30%)作品の評価(30%)受講態度(30%)意欲(10%)の総合評価								
備考	メッセージ、オフィスアワー								
備考	初年度は難しいかもしれませんが、ブレンオンライン動画コンテスト「BOVA」と絡められればより良いと思っています。								

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス									
授業年度	2020	学年	1	グループ	MD専攻○	選択	曜日時限	水曜・午後	
授業科目	Web-A						単位数	1	
担当教員	金田 貴之			教室	2F教室				
授業形態	講義と実習			科目系統	基礎科目				
授業目標	観点	1	2	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	webデザインのソフトを扱う技術だけを学ぶのではなく、webデザインの幅広い知識とWebの考え方を学んでほしい。								
授業計画・方法	Webデザインを幅広く学ぶための講義とアプリケーション（Photoshop、XD）のWebデザインに最低限必要なツールの使い方を解説していきます。								
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	webデザインの基礎								
2	デザイナーが知っておくべきUXの考え方 vol1 (講義)								
3	デザイナーが知っておくべきUXの考え方 vol2 (講義)								
4	XD基本操作：ツールの使い方（アートボード、テキスト、カラー、マスク、グリッド）					講師が用意したXDファイルをベースにする			
5	XD基本操作：ツールの使い方（拡大縮小、アセット機能について、リピート機能、書き出し機能、公開機能）								
6	XD制作実習（トップページ）					講師が選んだコーポレートサイトのWF及び、モックの作成			
7	XD制作実習（下層2ページ）								
8	XD制作実習（下層ページ）								
9	XD制作実習（予備）								
10	webマーケティングについて vol1 (講義)								
11	photoshop基本操作：ツールの使い方（アートボード、テキストツール、マスク、シェイプツール）					講師が用意したPSDファイルをベースにする			
12	photoshop基本操作：ツールの使い方（レイヤースタイル、ペンツール、レティナー対応、アセット機能）								
13	photoshop制作実習：バナー作					講師が選んだECサイトのジャンルの中から作成			
14	photoshop制作実習：バナー作成								
15	photoshop制作実習：KV（キービジュアル）作成								
教科書	講師が作成した資料で補う。								
参考書	Webデザインの基本、UX+理論で作るWebデザイン、Webマーケティング、ランディングページ・デザインメソッド								
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	
具体的な方法	出席率(40%)受講態度(40%)作品の評価(10%)意欲(10%)の総合評価								
	メッセージ、オフィスアワー								
備考	内容が幅広く難しい内容のため時間数に対してタイトな授業構成のため、遅刻しないこと。								

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス

授業年度	2020	学年	1	グループ	VD専攻○	選択	曜日時限	水曜・午後
授業科目	Web-B						単位数	1
担当教員	酒井 陽一			教室	3F教室			
授業形態	講義と実習 (制作、発表)			科目系統	基礎科目			

授業目標	観点	1	2	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
WEBデザイナーとして必要とされるスキルの理解。 仕事としてのWEB制作の実態や体験談を通して、商業デザインへの興味を深めてもらいたい。								

授業計画・方法	「WEBデザイナーとは？」を理解する。アプリケーションの知識とスキルのマスター。自分の制作したデザインを発表し、他人の発表を見る事で、より客観的にデザインを見つめる。							
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示		
1	WEBサイトとは (1) (ドメイン、サーバー、WEBサイトについての概要)							
2	WEBサイトとは (2) (HTML、ブラウザ、CMSについての概要)							
3	WEBサイトのデザイン (1) (DTPとWEBデザインの考え方の違い)							
4	WEBサイトのデザイン (2) (WEBサイトデザインに使用するアプリケーション)							
5	XDを使ったプロトタイプ作成 (1) (XDの基本操作の説明)					自分が作ってみたいWEBサイト (関わりたい商材など) をピックアップしてくること		
6	XDを使ったプロトタイプ作成 (2)							
7	XDを使ったプロトタイプ作成 (3)							
8	XDを使ったプロトタイプ作成 (4)							
9	WEB制作の仕事に関わるということ							
10	WEBサイトの提案とデザインの方向性							
11	高度なWEBサイトのデザインとプロトタイプ作成 (1)					より高度なデザインのWEBサイトをピックアップしてくること		
12	高度なWEBサイトのデザインとプロトタイプ作成 (2)							
13	プロトタイプを使った、コーディングの基本とFTPを使ったWEBサイトのアップロードなど					講師が選んだECサイトのジャンルの中から作成		
14	WEBデザイナーとしてのプレゼンテーション (1)					制作したWEBサイトを使ったプレゼンテーションを行います。3分程度のプレゼンが出来るようにまとめてくること		
15	WEBデザイナーとしてのプレゼンテーション (2)					制作したWEBサイトを使ったプレゼンテーションを行います。3分程度のプレゼンが出来るようにまとめてくること		

教科書	都度、関連WEBサイトのURLを提示し、それに沿った内容で授業を進めます。							
参考書	Webデザインの基本、UX+理論で作るWebデザイン、Webマーケティング、ランディングページ・デザインメソッド							

評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査							
具体的な方法	出席率 (40%) 制作物に対する評価 (30%) WEBに関する探究心 (20%) 受講態度 (10%)							

	メッセージ、オフィシアワー							
備考	テンプレートを使用しないゼロからのデザインを体験し、「作業」ではない「創る」デザインの楽しさを感じて欲しいです。							

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙											
授業年度	2020	学年	1	グループ	全体	選択○	曜日時限	木曜午前			
授業科目	デザイン考察 (活かすデザイン)						単位数	1			
担当教員	松井伸之			教室	2F教室						
授業形態	講義・実習			科目系統	基礎科目						
授業目標	観点	3	2	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他			
	デザイン・コミュニケーションについて広義に捉え、ミクロ・マクロな視点で考察します。私たちが共に幸せに生きて行くためにはどうすればよいか？現実社会で、私のデザイン思考・デザイン表現をどのように活かして行けば良いか？などを模索します。この授業では、柔軟で多角的な視点を持ち、自分を活かしながら建設的な問題解決が出来るようになることを目標とします。後期は上記に加え、自分から楽しく発動する「あったらイイな！」の思いが、最終的にデザイン・ブランディングへ繋がっていくということを、制作を通して体験していただきます。										
授業計画・方法											
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示					
1	●オリエンテーション (前期から後期への繋がり)										
2	コミュニケーションの基点「私」から生まれるデザインについて考察①										
3	コミュニケーションの基点「私」から生まれるデザインについて考察②										
4	前期HAPPY DESIGNから「私」から生まれるデザインについて考察①										
5	前期HAPPY DESIGNから「私」から生まれるデザインについて考察②										
6	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)					この期間、講義、面談を随時行う	自分が考えるデザインが実際に動いている現場でのリサーチ				
7	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
8	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
9	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
10	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
11	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
12	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
13	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
14	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
15	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
16	「あったらイイな！」からデザイン・ブランディングへ (制作)										
17	プレゼンテーション・総評										
教科書	講師作成のプリント 講師持参の作品・書物										
参考書	特になし										
評価基準・方法	1.筆記試験							2.口述試験		3.レポート審査	
具体的な方法	出席率 (40%)							講義態度 (30%)		意欲 (20%)	
備考	メッセージ、オフィスアワー										
備考	前後期通し繋がりのあるテーマです。後期は「自分のHAPPY・あったらイイなをベースに」デザイン制作にトライします。										

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	1	グループ	全体	選択○	曜日時限	木曜午前	
授業科目	イラスト基礎						単位数	1	
担当教員	川下 晴子			教室	3F教室				
授業形態	講義と実技			科目系統	基礎科目				
授業目標	観点	3	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	「描くことで伝える」を目標に、スケッチや画材使用練習を経て、表現力や伝達能力を更に磨いてゆきましょう。								
授業計画・方法	モノの形や構造を観察しスケッチする実技と、講義による解説での知識を合わせることで「描画」する経験値を得てゆきます。								
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	絵の具塗りの基本① アクリル絵の具の塗り方の基礎、応用を実践して習得します。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
2	イラストコンペ参加① 学生限定イラストコンペ参加用のイラスト製作。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
3	イラストコンペ参加② 作品完成、提出。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
4	絵の具塗りの基本② アクリル絵の具の様々な表現方法を実技で習得します。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
5	植物の描き方					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
6	動物の描き方①					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
7	動物の描き方② 校外でのスケッチによる実践。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
8	動植物を用いたカードイラスト製作① 作品製作。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
9	動植物を用いたカードイラスト製作② 作品完成、講評会。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
10	キャラクターデザイン① デザインの概念を学び、実践します。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
11	キャラクターデザイン② 作品製作。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
12	キャラクターデザイン③ 作品完成、講評会。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
13	似顔絵① 描く為のコツや知識を学び、実践します。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
14	似顔絵② 実践、作品完成、講評会。					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
15~17	風刺画製作					たくさん描いて、描く感覚と感性を磨こう！			
教科書	講師の用意したプリントを配布します。								
参考書									
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	
具体的な方法	4.作品・技術審査								
備考	メッセージ、オフィシアワー								
備考									

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙

授業年度	2020	学年	1	グループ	全体○	選択	曜日時限	月曜午後
授業科目	コミュニケーションデザイン						単位数	1
担当教員	森俊博			教室	3F教室			
授業形態	講義&実習			科目系統	専門科目			

授業目標	観点	1	2	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	商品や市場の課題の整理、ターゲットの設定、What to sayやインサイトの見つけ方など、広告コミュニケーションを作るうえで必要な考え方を学びます。							

授業計画・方法	講義と実習。自分またはチームで企画し、プレゼンするまで一連の流れを体験してもらいます。							
回/セッション	授業内容・方法				授業外学習指示			
1	広告表現の考え方「人に寄り添う広告メッセージ」・講義							
2	What to say & How to say ①・講義&実習				事前にキャッチコピーの課題提出			
3	What to say & How to say ②・講義&実習				事前にキャッチコピーの課題提出			
4	What to say & How to say ③・講義&実習				事前にキャッチコピーの課題提出			
5	What to say & How to say ④・講義&実習				事前にアイデアスケッチ等の課題提出			
6	What to say & How to say ⑤・講義&実習				事前にアイデアスケッチ等の課題提出			
7	TVCM企画・講義&実習①							
8	TVCM企画・講義&実習② /海外の広告賞事例に学ぶ・講義				事前に課題提出			
9	コミュニケーション戦略の考え方・講義&実習							
10	プロモーション企画①・チームプレゼン実習							
11	プロモーション企画②・企画実習				次回授業までに企画進行			
12	プロモーション企画③・企画実習				次回授業までに企画進行・企画書作成			
13	プロモーション企画④・プレゼンテーション				事前に企画書提出			
14								
15								

教科書								
参考書								

評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査							
具体的な方法	出席率(20%)作品の評価(40%)受講態度(30%)意欲(10%)の総合評価							

	メッセージ、オフィスアワー							
備考	事前に提出する課題は必ず提出のこと。授業および課題の進行具合により授業内容は変更する可能性があります。							

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙								
授業年度	2020	学年	1年	グループ	VD		曜日時限	火午前・木午後
授業科目	ビジュアルデザイン1						単位数	2
担当教員	岩田和樹			教室	3F教室			
授業形態	実習授業（適時講義）			科目系統	専門科目			
授業目標	観点	1	3	1. 知識/理解	2. 思考/判断	3. 関心/意欲	4. 技能/表現	5. その他
	A) デザイン表現の中でも専門性を必要とする「タイポグラフィ」の概念と基本を学び、制作を通して「形」のデザイン表現を軸に置き、学習する。 B) 公共的テーマを基に、ビジュアルデザインの華である「ポスターデザイン」の魅力や特徴を理解し、一年次の最終課題として表現する。							
授業計画・方法	講義を織り交ぜた、制作実習。2課題共に一年次前半の「基礎」あつての応用課題となるが、結果に至る「制作プロセス」を重視する。							
回/セクション	授業内容・方法				授業外学習指示			
1	01week 課題A/タイポグラフィ課題のガイダンス オリエンテーション							
2	02week タイプデザイン（A to Z）と、その展開表現（ポスター系）発案・スケッチ①							
3	03week タイプデザイン（A to Z）と、その展開表現（ポスター系）発案・スケッチ②							
4	04week タイプデザイン（A to Z）と、その展開表現（ポスター系）発案・スケッチ③ 発案内容決定期限							
5	05week タイプデザイン（A to Z）の、DTPIによる制作							
6	06week タイプデザイン（A to Z）と、その展開表現の、DTPIによる制作							
7	07week タイプデザイン（A to Z）と、その展開表現の、DTPIによる制作							
8	08week 課題A/タイプデザイン講評会・採点							
9	09week 課題B/ビジュアルデザイン課題のガイダンス オリエンテーション							
10	10week テーマとその内容の考察から、制作テーマを決定、確定。							
11	11week 発案・スケッチ①							
12	12week 発案・スケッチ② 決定案を提出				冬期休暇			
13	12week 中盤講評会（デザインキャンプ）の確認							
14・15	13・14week DTPIによる制作①②							
16・17	16・17week DTPIによる制作③④ 作品講評会							
教科書	タイポグラフィ・ベーシックなど							
参考書	日本タイポグラフィ年鑑、各種デザイン年鑑、専門書							
評価基準・方法	1. 筆記試験 2. 口述試験 3. レポート審査 4. 作品・技術審査						4	
具体的な方法	A課題＝作品評価＝50%（各過程点を含む） B課題＝作品評価＝50%（各過程点を含む）							
	メッセージ、オフィスマナー							
備考	未来を見据えたデザイナーになることは、簡単なことではなく難しく厳しい。だからこそ、何事も積極的に楽しむ姿勢を築いてもらいたい。							

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス								
授業年度	2019	学年	2	グループ	MD		曜日時限	月火木金
授業科目	マーケティングデザイン1						単位数	2
担当教員	安藤誠一郎			教室	2F教室			
授業形態	実習			科目系統	専門科目			
授業目標	観点	2	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	広告デザインを学ぶ2年間の集大成として、広告企画制作を通して広告戦略と制作実習の成果を表す。							
授業計画・方法	企画立案とデザイン実技（メディアミックス）							
セクション	授業内容・方法					授業外学習指示		
1	第1週：価値の創造 広告制作の流れと考え方 伝達方法と戦略					企業調査		
2	第2週：広告戦略とメディア表現（発案と企画）					市場調査		
3	第3週：広告戦略とメディア表現（発案と企画 アイデアスケッチ）					企画戦略		
4	第4週：広告戦略とメディア表現（発案と企画 アイデアスケッチ）					表現手法の研究		
5	第5週：広告戦略とメディア表現（制作）							
6	第6週：広告戦略とメディア表現（制作）							
7	第7週：広告戦略とメディア表現（制作とアウトプット）							
8	第8週：広告戦略とメディア表現（制作とアウトプット）							
9	第9週：オリエンテーションとテーマ設定					社会問題調査		
10	第10週：テーマの掘り下げと問題提起					市場調査・企画戦略		
11	第11週：コンセプトワーク					市場調査・企画戦略		
12	第12週：ラフスケッチ							
13	第13週：ラフスケッチ/制作							
14	第14週：制作（中間発表）					表現手法の研究		
15	第15週：制作							
16	第16週：制作							
17	第17週：制作/制作展準備							
教科書	特になし							
参考書	進行により、その都度紹介する。							
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査					4		
具体的な方法	制作行程(50%)作品の評価(50%)の総合評価							
	メッセージ、オフィスアワー							
備考	作品の善し悪しも重要だが、制作行程の順守が最も重要です。							

広告デザイン科2年次

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙

授業年度	2020	学年	2年	グループ	全体○	選択	曜日時限	水午前
授業科目	キャリアガイダンス（後期）						単位数	1
担当教員	岩田和樹			教室	4F			
授業形態	講義・ディスカッション・制作実習			科目系統	実践			

授業目標	観点	2	3	1. 知識/理解	2. 思考/判断	3. 関心/意欲	4. 技能/表現	5. その他
	今まで様々な角度から「進路」について考え目標も立てた中、全体として足りない学びが見えてきた。そのテーマに楽しみながら学べる「ゆったり時間」にしたい。							

授業計画・方法	リズムを考えてテーマを3つに分けることを想定。1つのテーマを3コマで進めることを目標に置き、進行させる。							
回/セクション	授業内容・方法				授業外学習指示			
1	科目内容のガイダンス オリエンテーション							
2	テーマ1/①							
3	テーマ1/②							
4	テーマ1/③							
5	テーマ2/①							
6	テーマ2/②							
7	テーマ2/③							
8	テーマ3/①							
9	テーマ3/②							
10	テーマ3/③							
11	テーマ3/④							
12					冬期休暇			
13								
14								
15								

教科書	特になし							
参考書	各種デザイン年鑑、専門書をケースに合わせて適時紹介							

評価基準・方法	1. 筆記試験				2. 口述試験		3. レポート審査		4. 作品・技術審査	
具体的な方法	参加率=50% 内容=50%									

備考	メッセージ、オフィスアワー 指導担当として、基本（ベーシック）がない場合、どうにもならないと痛感した。現状の狭い思考や視野を楽しみながら広げて欲しい。									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス								
授業年度	2020	学年	2	グループ	全体○	選択	曜日時限	木曜午後
授業科目	DTP2						単位数	1
担当教員	星野 公作			教室	4F教室			
授業形態	実習			科目系統	専門科目			
授業目標	観点	2	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	制作を通じてグラフィックをゼロから組み立てる力を学ぶ。PC上だけで完結するのではなくアナログの表現を追求して出版用のグラフィックに活かし、オリジナリティのある唯一のデザインを目指す。(3課題)							
授業計画・方法	課題ごとにテーマ研究・コンセプトなどを講師とのやりとりを経てIllustrator,Photoshopを使い制作していく。 課題ごとに出力したものをプレゼンテーション、講評会を行う。							
回/セクション	授業内容・方法				授業外学習指示			
1	授業 オリエンテーション ● 課題1【演劇公演のポスターデザイン】課題導入				リサーチ、コンセプト立案			
2	制作①				進行チェック			
3	制作②				進行チェック			
4	制作③				進行チェック			
5	制作④				進行チェック			
6	【講評会・プレゼン】							
7	● 課題2【ブックカバーデザイン】課題導入				リサーチ、コンセプト立案			
8	制作①				進行チェック			
9	制作②				進行チェック			
10	制作③				進行チェック			
11	制作④				進行チェック			
12	【講評会・プレゼン】							
13	● 課題3【ペーパーバッグ(ショッパー)デザイン】課題導入				リサーチ、コンセプト立案			
14	制作①				進行チェック			
15	制作②				進行チェック			
16	【講評会・プレゼン】				進行チェック			
教科書	なし							
参考書	なし							
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査						4	
具体的な方法	出席率(25%)、作品の評価(50%)受講態度(25%)の総合評価。							
備考	メッセージ、オフィスアワー							
備考	おおむね「ひと月に1課題」です。少しでもいい作品になるようにがんばりましょう。							

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス									
授業年度	2019	学年	2	グループ	全体○	選択		曜日時限	月曜 午後
授業科目	クリエイティブガイダンス						単位数	1	
担当教員	太田米香			教室	4F教室				
授業形態	講義&実技			科目系統	一般科目				
授業目標	観点	1	2	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	自分で手を動かしてモノを作ることで、やってみなくては分からないこと、また実際に販売することで世の中が求めているもの、自分の作った作品への責任を実感する。								
授業計画・方法	ネット販売で自分の作品を販売することを目的に商品を考え、それが売れるための方法を学ぶ。								
回/セクション	授業内容・方法				授業外学習指示				
1	ネット販売について								
2	実際どんな商品が売られているか検証								
3									
4	商品案&制作								
5									
6									
7									
8									
9									
10	ネットショップの開設&販売								
11									
12									
13 14	好評会（商品紹介、販売結果）								
15 16									
17 18									
教科書	自作プリント、ネット販売サイト								
参考書									
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査						4		
具体的な方法	授業に対する姿勢、作品、販売結果 等								
	メッセージ、オフィスアワー								
備考	学生配布用プリントを用意します。前日までにデータをメール添付しますので、学生人数分の出力をよろしくお願ひします。								

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	2年	グループ	全体○	選択	曜日時限		
授業科目	ブランディング						単位数	1	
担当教員	渡辺恭良			教室	4F教室				
授業形態	講義と実習（課題制作）			科目系統	専門科目				
授業目標	観点			1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	<p>実際の仕事に近い内容を目指し、情報収集～企画立案～実制作まで自分のアイデアをプレゼン出来る事を目標とします。 クライアントの商品やサービスを理解した上で、何も無いところから発想して企画提案できる市場分析力+発想力+表現力を身につける。</p>								
授業計画・方法	広告アイテムを各自決め、情報収集～分析 販促企画立案～サムネイル制作～カンパ実制作～企画書完成まで の中で総合力を養う。								
回/セクション	授業内容・方法				授業外学習指示				
1:10/06	課題内容オリエン。 サンプル参照しつつ、アイテム選択し情報収集へ。				webでも街でもリサーチし、資料収集する。				
2:10/13	決定した広告アイテムの情報収集～販促企画のアイデアを考察。				競合も情報収集。				
3:10/20	情報分析～販促企画のアイデアを考察。				競合も分析研究。				
4:10/27	分析状況～アイデアの中間チェック				収集情報を整理				
5:11/10	上記の情報を元に販促アイデアとそのアイテム提案を出来るだけ多く考える。				とにかく数多くのアイデアを！				
6:11/17	販促アイデアとアイテムのサムネイル&コンセプトシート&調査資料等提出。				数多くのアイテム案サムネイル案を考える。最低4				
7:11/24	前回の提出のサムネイル&コンセプトシート&調査資料等をチェックし個別に返却。				必要に応じて、再検討～修正。				
8:12/01	再検討後、企画内容の方向性と広告&アイテム決定へ				足りない情報や資料は随時集めて、内容に生かす				
9:12/08	決定した内容に応じて、広告&アイテムのカンパ実制作へ				足りない情報や資料は随時集めて、内容に生かす。				
10:12/15	各自の内容に応じて、個別に修正指示～企画書実制作				スケジュールに沿って制作。				
11:01/12	各自の内容に応じて、個別に修正指示～企画書実制作				スケジュールに沿って制作。				
12:01/19	上記までの全てを纏め、企画書 仮提出（カンパ等もカラー出力）				締切を守る。				
13:01/26	前回仮提出の企画書修正指示～修正				スケジュールに沿って制作。				
14:02/02	確認～最終完成形提出へ				締切を守る。				
15									
教科書	特になし 講師が作成したプリントや作例を参考に								
参考書	広告年鑑、コピー年鑑等あらゆる資料								
評価基準・方法	1.筆記試験				2.口述試験		3.レポート審査		4.作品・技術審査
具体的な方法	出席率(20%)・受講態度と意欲(20%)・作品の評価(60%)の総合評価								
備考	メッセージ、オフィスパワー 考える事やる事が多いのでタイトです！ 一年時の授業でのノウハウを盛り込み、それを（遥かに）超えるレベルで企画を纏めて欲しいと思います。								

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙								
授業年度	2020	学年	2	グループ	全体○	選択	曜日時限	金曜午前
授業科目	広告プランニング						単位数	1
担当教員	山内重雄			教室	4F教室			
授業形態	講義と実習（講義、グループワークなど）			科目系統	専門科目			
授業目標	観点	2	3	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他
	目的に応じたプランニング能力の育成。コンセプトワークの組み立て方を学ぶ。 (何のために、誰が、いつ、どこで、何をやるのか?)							
授業計画・方法	授業外学習指示							
回/セッション	授業内容・方法					授業外学習指示		
1	新社会構造の構築：新しい産業構造に即した広告活動とは 課題＝来年度開催予定のオリンピックのプロモーションプランニング：コロナの影響で延期になったオリンピックとパラリンピックを盛り上げるためのプロモーションを考える					MyAD マイアド 昨年度の授業の課題の継続。日々の生活の中から情報発信できるものを探し出す (以下、継続して提出)		
2	情報収集と情報発信（インプットとアウトプット） 課題＝新しい情報10を公表して、その入手手段が何であるかを考える (マスメディア、口コミ、など) /MyAD発表							
3	プレゼンテーションテクニック：企画を発表する手段と方法を考える 課題＝2021年のプロモーションプランニング（来年度をどのような年にするのか？） MyAD発表							
4	遊びを考える：遊びとは何か？ 課題＝新しい遊び方（遊戯、ゲーム、スポーツ、音楽、美術、など） /MyAD発表							
5	美学について：美醜の基準は？ 課題＝自分なりの美しさの基準を考える。どんなものが美しいのか？ /MyAD発表							
6	○△□丸三角四角で世界をつくる（1） それぞれが何を意味するのかを自分で考える（グループワーク） 課題＝MyAD発表							
7	○△□丸三角四角で世界をつくる（2） それぞれが何を意味するのかを自分で考える（グループワーク） 課題＝MyAD発表							
8	ライフプランニング(1) 人間が生まれてから亡くなるまでの理想の生き方とは？ 課題＝自分のライフプランニングをつくる /MyAD発表							
9	ライフプランニング(2) 人間が生まれてから亡くなるまでの理想の生き方とは？ 課題＝自分のライフプランニングの発表 /MyAD発表							
10	ライフプランニング(3) 人間が生まれてから亡くなるまでの理想の生き方とは？ 課題＝自分のライフプランニングの発表・評価 /MyAD発表							
11	前回考えた来年度開催予定のオリンピックのプロモーションプランニングを修正する コロナの影響で延期になったオリンピックとパラリンピックを盛り上げるためのプロモーションを再考する 課題＝MyAD発表							
12	2021年の予想 来年流行るもの、流行ること、10個 その理由 課題＝MyAD発表							
13	コミュニケーションプランニング：情報伝達についての考察 課題＝情報は、どのように伝わっていくのか。正確な情報を対象者に適切に短時間に伝える方法について考える。 /MyAD発表							
14	広告の可能性 課題＝広告で何が出来るか？ /MyAD発表							
15	アートと広告 課題＝それぞれの社会的意義と本質について /MyAD発表							
16	MyADのまとめ 課題＝アナログの情報発信手段の考察 /MyAD発表							
17	期末テスト 広告プランニングの最終まとめ 課題＝MyAD発表							
教科書	講師が作成したプリント等で補う。							
参考書								
評価基準・方法	1.筆記試験 2.口述試験 3.レポート審査 4.作品・技術審査						1・2・3・4	
具体的な方法	出席率（30%）受講態度（30%）授業課題達成率（30%）意欲（10%）							
	メッセージ、オフィシアワー							
備考	常に疑問があれば、いついかなる時であっても質問すること。							

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	2	グループ	全体○		曜日時限	水曜午後	
授業科目	コピーライティング2						単位数	1	
担当教員	大原 純子			教室	4F教室				
授業形態	演習			科目系統	専門科目				
授業目標	観点			1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	マルチメディア、デジタルメディア、販促ツールの特性や役割を考察しながら、いかに伝え、訴求するのかを追及。広告における情報活動について論理的な展開力や実践的なスキルを身に付けます。								
授業計画・方法	初回から3回にわたって、交通広告の特性を学び、エンターテインメントをテーマに展開を立案し、サムネールを制作します。以降は、宣伝計画や表現計画の立案力養成を目的として、メディアミックスにおける表現計画の企画書を作成します。								
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	交通広告の概要と各媒体について解説します。課題はエンターテインメントをテーマに広告貸切電車の表現案を作成します。								
2	交通広告～クライアントの設定と展開案を立案～								
3	交通広告～表現案とサムネールを制作～								
4	メディアミックスの企画立案～クライアントの設定～								
5	メディアミックスの企画立案～コンセプトの立案～								
6	メディアミックスの企画立案～宣伝計画の立案～								
7	メディアミックスの企画立案～宣伝計画の立案～								
8	メディアミックスの企画立案～宣伝計画の立案～								
9	メディアミックスの企画立案～アイキャッチの立案～								
10	メディアミックスの企画立案～表現計画の立案～								
11	メディアミックスの企画立案～表現計画の立案～								
12	メディアミックスの企画立案～表現計画の立案～								
13	メディアミックスの企画立案～表現計画の立案～								
14	メディアミックスの企画書作成～企画書の作成～								
15	メディアミックスの企画書作成～企画書の作成～								
教科書	講師作成のプリントを使います。								
参考書	特にありません。								
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	
						4.作品・技術審査			
具体的な方法	作品の評価(70%) 意欲(10%) (出席率10%) (受講態度10%)の総合評価								
	メッセージ、オフィスアワー								
備考	初回の授業までに、エンターテインメント(映画、音楽、ゲーム等)の中から、好きな作品の資料を持ってきてください。								

広告デザイン専門学校 2020年度シラバス記入用紙									
授業年度	2020	学年	2年	グループ	VD専攻		曜日時限	月木午前・火金午後	
授業科目	ビジュアルデザイン2						単位数		
担当教員	岩田和樹			教室					
授業形態	実習授業（適時講義）			科目系統					
授業目標	観点	2	4	1. 知識/理解	2. 思考/判断	3. 関心/意欲	4. 技能/表現	5. その他	
	A) タイポグラフィ課題同様、ビジュアルデザインの制作展対象課題。VDクラス専門分野の作品としての集大成を目指す。 B) 2021年2月に行われる本校制作展広報媒体（ポスター・DM等）を学生が自ら制作、コンペ形式によりデザイン専門学校にふさわしい表現を目指す。 C) 広告表現課題として、第69回朝日広告賞への参加、受賞を目指す。								
授業計画・方法	講義を織り交ぜた、制作実習。3課題共に「制作プロセス」を重視し、計画性ある制作進行を「あたりまえ」と意識づける。結果に至ることの意味を理解する。								
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	01week 課題A・課題B ガイダンス オリエンテーション					10月は月木＝課題A、火金＝課題Bを進行			
2	02week 課題A/テーマの考察と選択① 課題B/発案・スケッチ①								
3	03week 課題A/テーマの考察と選択② 課題B/発案・スケッチ② 制作案決定								
4	04week 課題A/制作内容確定書提出 課題B/DTP制作①								
5	05week 課題A/サムネイルとデザインカンパ① 課題B/DTP制作③ 講評会・提出								
6	06week 課題A/サムネイルとデザインカンパ②								
7	07week 課題A/サムネイルとデザインカンパ③ 第2進行採点								
8	08week 課題A/作品制作①								
9	09week 課題A/作品制作②								
10	10week 課題A/作品制作③ 終盤講評会								
11	11week 課題A/終盤講評会での内容を踏まえた、作品制作④								
12	12week 課題A/終盤講評会での内容を踏まえた、作品制作⑤ 課題作品講評会					冬期休暇			
13	13week 課題C/広告表現「朝日広告賞」 ガイダンス オリエンテーション								
14・15	14・15week テーマ選択 発案・サムネイル①								
16・17	16・17week テーマ選択 発案・サムネイル② 発案決定最終週					18・19・20weekは、自主制作			
教科書	特になし								
参考書	各種デザイン年鑑、専門書をケースに合わせて適時紹介								
評価基準・方法	1. 筆記試験					2. 口述試験		3. レポート審査	
						4. 作品・技術審査		4	
具体的な方法	課題A＝作品評価＝50%（各過程点を含む） 課題B＝作品評価＝25%（各過程点を含む） 課題C＝作品評価＝25%（各過程点を含む）								
備考	メッセージ、オフィスマー								
	課題Bは、卒業制作対象課題である。課題Cは、制作作品の発案までが科目採点の基準となるが、制作→応募まで至れば、別途科目評価を加点する。								

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス									
授業年度	2020	学年	2	グループ	MD専攻		曜日時限	月火木金	
授業科目	マーケティングデザイン						単位数	4	
担当教員	安藤誠一郎			教室	4F教室				
授業形態	実習			科目系統	専門科目				
授業目標	観点	2	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	広告デザインを学ぶ2年間の集大成として、広告企画制作を通して広告戦略と制作実習の成果を表す。								
授業計画・方法	企画立案とデザイン実技（メディアミックス）								
セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	第1週：第1課題オリエンテーション/企業の設定と企画テーマに対する調査					企業調査			
2	第2週：企画テーマに対する調査/コンセプトワーク(コンセプトシート提出)					市場調査			
3	第3週：発案→企画書作成→企画発表					企画戦略			
4	第4週：伝達方法の追求					表現手法の研究			
5	第5週：媒体表現（制作）								
6	第6週：媒体表現（制作）								
7	第7週：媒体表現（制作）→制作発表								
8	第8週：第2課題オリエンテーション/企業の設定と企画テーマに対する調査					企業調査			
9	第9週：企画テーマに対する調査/コンセプトワーク(コンセプトシート提出)					市場調査			
10	第10週：発案→企画書作成→企画発表					企画戦略			
11	第11週：伝達方法の追求					表現手法の研究			
12	第12週：媒体表現（制作）								
13	第13週：媒体表現（制作）								
14	第14週：媒体表現（制作）→制作発表								
15	第15週：制作物のブラッシュアップ								
16	第16週：制作物のブラッシュアップ								
17	第17週：アウトプット 最終調整								
教科書	特になし								
参考書	進行により、その都度紹介する。								
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	
						4.作品・技術審査		4	
具体的な方法	制作行程(50%)作品の評価(50%)の総合評価								
	メッセージ、オフィスアワー								
備考	作品の善し悪しも重要だが、制作行程の順守が最も重要です。								

広告デザイン専門学校 2020年度後期シラバス									
授業年度	2020	学年	2	グループ	全体○	選択	曜日時限	火曜	
授業科目	アルバム制作						単位数	1	
担当教員	岩田 和樹			教室	3F教室				
授業形態	制作実習			科目系統	実践科目				
授業目標	観点	3	4	1.知識/理解	2.思考/判断	3.関心/意欲	4.技能/表現	5.その他	
	今年度卒業予定者が、自分たちの卒業アルバムを自ら制作する。本校の恒例課題だが、2年間クリエイティブを学んだに相応しい媒体に期待する。								
授業計画・方法	各自が1ページ分。DTPで制作し、媒体の印刷・製本は外注する。								
回/セクション	授業内容・方法					授業外学習指示			
1	科目「アルバム制作」課題説明 オリエンテーション								
2	発案と素材の収集								
3	DTPによる制作①								
4	DTPによる制作②								
5	完成→プリントとデータ提出								
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
教科書	特になし。								
参考書	特になし。								
評価基準・方法	1.筆記試験					2.口述試験		3.レポート審査	
具体的な方法	受講姿勢=50% 制作物=50%								
備考	メッセージ、オフィスパワー 卒業アルバムとは「良い思い出として残す」もの。誹謗中傷などはせず、10、20年先に振り返れる内容としてまとめること。								